



# センバツに出場した本町出身選手をインタビュー

- ①センバツに出場した感想 ②印象に残ったシーン ③今後の目標

## 栃木県立石橋高等学校(21世紀枠)

はまの こうたろう  
濱野 晃太郎(上三川中学校出身)



石橋高校は、甲子園初出場となりました。

「応援席がオレンジ色に染まり嬉しかった。本当にたくさんの方から応援していただき、とても感謝しています。」と振り返ってくれました。

- ①とても楽しかった。今回出場できたのは、先輩方のおかげなので、とても感謝しています。
- ②4回、2死1、3塁での守備。意図的にスタートを遅らせるディレードスチールに対し、練習どおり冷静に対応し、アウトにできたから。
- ③今度は、自分たちで出場権を掴み取り、甲子園に出場したい。

## 作新学院高等学校(関東・東京地区代表)

いそ けいた  
磯 圭太(明治中学校出身)

3回戦では、自身初の2度マウンドにあがるなど投打で活躍されました。甲子園のマウンドの印象について「声援が360度から聞こえてくるので、すごく応援の迫力を感じました。」と振り返ってくれました。

- ①小さい頃から憧れていた甲子園という舞台でプレーする事ができて、とても嬉しかったです。
- ②武藤選手のホームラン。自分が打たれてしまった後に振り返してくれた。
- ③夏も甲子園に戻って、優勝したいです。



むとう たくみ  
武藤 匠海(上三川中学校出身)

3回戦の最終回、「思い切って振ることを決めて入った。」という打席では、チームを勝利に導く逆転2ランホームラン。「甲子園でホームランなんて夢のように感じた。」と振り返ってくれました。

- ①レベルが高い選手がたくさんいて自分もレベルをあげないといけないと感じた。
- ②3回戦の最後にアウトにしたサードゴロ。エラーしたら同点の場面で初めてあんなに体が固まったから。
- ③打率をもっと上げて頼れる選手になる。



かみたんメールの登録は下記アドレスに空メールを送信してください  
t-kamitan-mail@sg-p.jp

人口と世帯【令和5年5月1日現在】(対前月比)  
人 口：30,879人(+19) 世帯数：12,462世帯(+38)  
男 性：15,886人(+20) 女 性：14,993人(-1)